

事業実績書

団体名	おごおり地域づくり協議会
-----	--------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

「出会い」「つながり」共に支え合うまちづくり ～心つながる笑顔と幸せあふれるまち～

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	若者と共に作るまちづくり		
	事業名	ものづくりワークショップ	決算額	255,867
②	視点	地域防災力の向上と防災減災活動の推進		
	事業名	災害対応力を高める講習会	決算額	622,849
③	視点	多様な地域資源の発掘		
	事業名	第10回新山口ゆめフェスタ	決算額	500,000

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
若者の地域づくり参画の糸口として、もの作りワークショップを開催した。申込数は定員オーバーとなるなど、大変人気を博した。参加者をいかにまちづくりに活かしていくかを今後検討していく。	◎
小郡地域内3小学校区別に「地域の災害対応力を高める活動」と題して3回講演会を行った。災害対応イメージントレーニングや、災害対応コミュニティ・タイムラインの進め方を学び、地域防災力を高めるマンパワーづくりを啓発した。	◎
小学校や企業と連携して子どもたちに夢を与える事業として行っている「新山口ゆめフェスタ」も10回目を迎えた。コロナ禍のなか、ハイブリット方式として、企業訪問型と交流センター内ツアー形式型で、密を防ぎ、コロナ感染防止対策を徹底することが出来た。次年度以降も継続していく。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

第3次地域づくり計画2年目として、粛々と事業を進めた。部会編成を改変し6部会から5部会とし、また各実行委員会等にも積極的に取り組み、他団体の事業にも支援するなど、魅力ある交流の場を創生、関係人口の創出に繋がりました。

今年度は、小郡中学校等の学校、企業、地域との共催に力を入れて一体感を醸しだし、それにより地域住民の多世代交流にも寄与しました。環境美化の啓発や3小学校区の防災研修等を通して、安心安全で豊かに暮らせ、高齢者から子育て世代・子どもまでもが小郡に住み続けたいと思えるまちづくりを進める事が出来ました。それと、将来の担い手作りを鑑み、小郡の子どもは地域の宝として、子どもたちの自尊心や自己肯定感を育てるために、自己有用感を高める事業を多く行いました。

5 事業内容

(1) 協議会運営

	協議会運営費
運営費	5,633,800円
事務局の運営体制	<p>(事務員等の雇用人数) 事務局長1名、事務員3名</p> <p>(運営費の主な内容) 事務局人件費、事務・消耗品費</p> <p>(成果・評価) 責任と役割分担を明確にしてコロナ対策を強化し、協議会事務局運営に取り組んだ。</p> <p>(今後に向けて) 現状維持で事務局運営をスムーズに行う。</p>

(2) 地域振興

事業名	「SLのまち」の推進
事業費	144,349円
事業概要	<p>(実施内容) SLやまぐち号のポストカードを作成し、復活を祈願し乗客等に配付した。また、DLやまぐち号運行のPR活動やおもてなしを新山口駅や沿線で行った。</p> <p>(実施時期) DLやまぐち号運行日</p> <p>(参加人数) 延べ1,000名</p> <p>(成果) DLやまぐち号のPRで、山口を知ってもらうことで観光集客の誘致に寄与できた。</p> <p>(評価) SLやまぐち号の早期復活を祈る。コロナが収束しないため、多くの人を集めることがまだ難しかった。</p> <p>(今後に向けて) 今後も山口線沿線を盛り上げ、SLやまぐち号を観光客を呼び寄せる地域資源として集客、滞留人口増加に取り組む。</p>

事業名	若者とともにつくるまちづくり
事業費	431,787円
事業概要	<p>(実施内容) ものづくりワークショップ ほか</p> <p>(実施時期) 10月16日、ほか</p> <p>(参加人数) 500名</p> <p>(成果) 子どもと子育て世代が共に異世代交流を行なう事で、顔見知りを増やし、まちづくりに積極的に出やすい環境づくりが出来た。</p> <p>(評価) 若者が活躍できる地域づくりの仕組みにより多くの若者が参画した。</p> <p>(今後に向けて) 若者が中心となってまちづくりを進められる形を構築し、さらに関係人口を増やしていきたい。</p>

事業名	楽市楽座の開設
事業費	371,734円
事業概要	<p>(実施内容) しんやま楽市楽座 等</p> <p>(実施時期) 9月～3月 毎月第3日曜日</p> <p>(参加人数) 350名</p> <p>(成果) 新山口駅北口駅前広場や拠点施設を活用して集客・滞留人口を増やす。</p> <p>(評価) 駐車場がないことのデメリットが生じる。</p> <p>(今後に向けて) 継続し、観光誘客につなげていく。</p>

(3) 地域福祉

事業名	健康づくり、体力づくりの推進
事業費	261,428円
事業概要	(実施内容) ラジオ体操(猿出現で中止)、カローリング(感染拡大で中止)、健康マップでまち歩き、健康講演会 など (実施時期) 夏、冬 (参加人数) 100名 (成果) 夏休みのラジオ体操は猿が小郡地域内に出現し、危険であると考慮し、中止した。またカローリング大会もコロナ感染拡大によりやむなく中止。健康講演会は腸活をテーマに、大変好評を得た。 (評価) 保健福祉センターと連携を強化し、市民が健康で生き活きと暮らせるまちづくりの一助となった。 (今後に向けて) 継続して健康寿命を延伸するために啓発推進していく。

事業名	困ったときにお互いが助け合えるまちづくり
事業費	206,358円
事業概要	(実施内容) 大切な私を育てる、認知症予防、百歳体操の推進、握力測定、ほか (実施時期) 3小学校やイベントのある所へ出向き、年間通して (参加人数) 300名 (成果) コロナに負けず、お互いに助け合える関係づくりが出来た。 (評価) 地域内感染の予防を行い、お互いさまの助け合い精神ができた。 (今後に向けて) 継続して、健康なまちづくりを進める。

事業名	子育て世代の交流の場づくり
事業費	387,717円
事業概要	(実施内容) 子どもの健康づくり、ペットボトルツリーを作ろう ほか (実施時期) 11月12日～12月25日、 (参加人数) 1,000名 (成果) 子どもと子育て世代が地域間交流を図りながら行った。 (評価) コロナ感染拡大防止を行ない、地域間交流、世代間交流の場が出来た。 (今後に向けて) 継続し、発展させる。

(4) 安心・安全

事業名	地域防災力の向上と防災減災活動の推進
事業費	752,849円
事業概要	(実施内容) 地域の災害対応力を高める活動防災講演会、防火チラシ、自主防災組織の支援事業 ほか (実施時期) 年間通して (参加人数) 300名 (成果) 小学校区別に行なう事で自治会やPTAに防災意識啓発が出来た。 (評価) 災害対応力を身につけて、しっかり行動できる。 (今後に向けて) これを機に、ますます災害に対応できるよう継続する。

事業名	交通安全意識の啓発
事業費	104,440円
事業概要	(実施内容) 反射鏡の設置、反射材の配付 ほか (実施時期) 年間通して (参加人数) 200名 (成果) 危険箇所への反射鏡設置の補助で、交通事故減少につながった。 (評価) 交通安全の意識啓発、推進に繋がった。 (今後に向けて) 交通安全意識の啓発を継続する。

事業名	犯罪のないまちづくり
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 防犯対策協議会や警察と連携し、チラシの配布で啓発を行った。 (実施時期) 年間4回 (参加人数) 120名 (成果) 振込詐欺などの周知で防犯啓発につながったと思う。 (評価) 啓発しても、詐欺被害が減少しない。 (今後に向けて) 詐欺被害に遭わないための意識啓発はまだまだ必要。

(5) 環境づくり

事業名	美しい、住みよいまちづくり
事業費	566,653円
事業概要	(実施内容) 清掃ウォーキング、ごみゼロゼロ作戦、SDGsの推進 ほか (実施時期) 年間通して、 (参加人数) 500名 (成果) 学校や企業、地域と共催で、清掃活動し、SDGsを広く周知した。 (評価) 学校や企業との協働でSDGsの啓発が出来た。 (今後に向けて) 継続して市や学校関係と協働で環境美化を進める。

事業名	親子でふれあえる公園づくり
事業費	110,000円
事業概要	(実施内容) 公園の整備事業の補助、公園の環境整備 ほか (実施時期) 通年 (参加人数) 280名 (成果) 地区の公園整備の補助や花いっぱい事業の支援等で美しいまちづくり。 (評価) 単位自治会や他団体と協働で課題解決を推進した。 (今後に向けて) ますます住み続けたいと思えるまちづくりを進める。

(6) 地域個性創出

事業名	小郡ブランドをつくる
事業費	1, 200, 000円
事業概要	(実施内容) 新山口イルミネーション、記念誌作成、ふしの岩戸太鼓補助 ほか (実施時期) 11月～12月、通年、 (参加人数) 500名 (成果) 新山口駅北口広場と拠点施設を繋ぎ、観光誘客に寄与した。また特別交付金を活用して記念誌を発行し、関係人口の創出に繋げた。 (評価) ますます郷土愛が高まり、地域づくりに未来を感じた。 (今後に向けて) 新山口を中心に小郡ブランドの推進を継続する。

事業名	多様な地域資源の発掘
事業費	1, 035, 334円
事業概要	(実施内容) まち歩き、新山口ゆめフェスタ、たずねある記100選 ほか (実施時期) 年間通して (参加人数) 1, 000名 (成果) 小郡の史跡や資源を活用し、新たな発見に繋げる。 (評価) 地域資源を活用して地域の活性化に繋げた。 (今後に向けて) 成果物を活用し邁進する。

事業名	賑わい創出に向けた意見集約と情報発信
事業費	1, 821, 600円
事業概要	(実施内容) 情報紙おごおりの編集発行、HP運営 ほか (実施時期) 年間通して (参加人数) 145, 000名 (成果) 情報紙やHPで地域の情報共有を図った。 (評価) 住み続けたいと思えるまちの情報発信に寄与した。 (今後に向けて) 継続し、情報共有で地域力アップにつなげる。